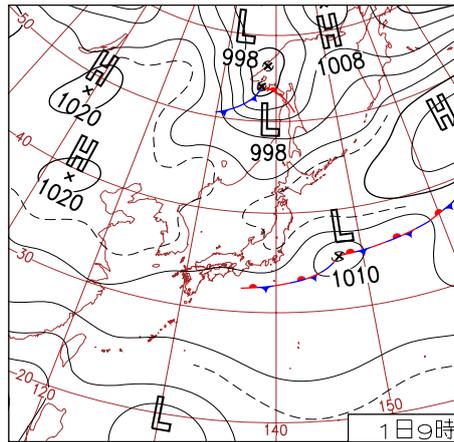


日々の天気図

No. 69

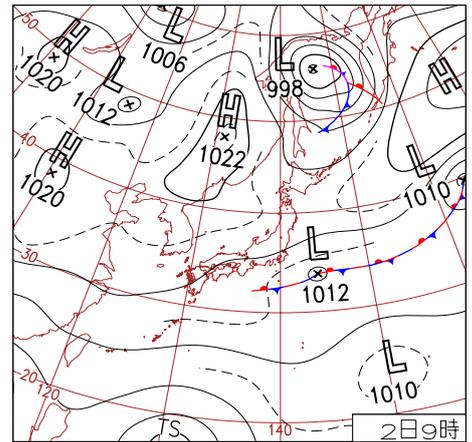
2007年 10月

- ・ 6日、台風第15号通過。沖縄県石垣市川平438.5mm/24hの降水。与那国町で63.2m/sの瞬間風速。
- ・ 21日、台風第19号通過。母島230mm/24hの降水。父島40.8m/sの瞬間風速。
- ・ 27日、台風第20号通過。東京都三宅村神着427.5mm/24hの降水。八丈町西見42.5m/sの瞬間風速。



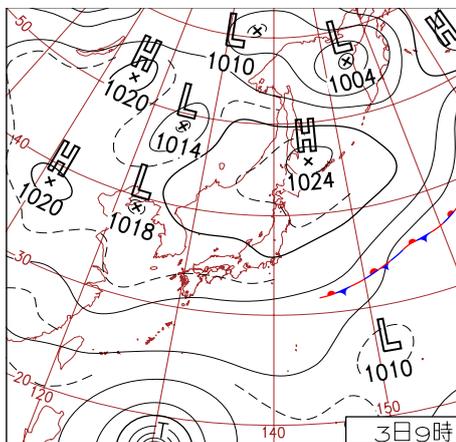
1日(月)緊急地震速報スタート

東日本は本州南岸の前線の影響で雨や曇り。その他は概ね晴れ。南西諸島は晴れて最高気温が所々で10月の極値を更新、沖縄県竹富町大原32.7℃など。神奈川県箱根町で震度5強。



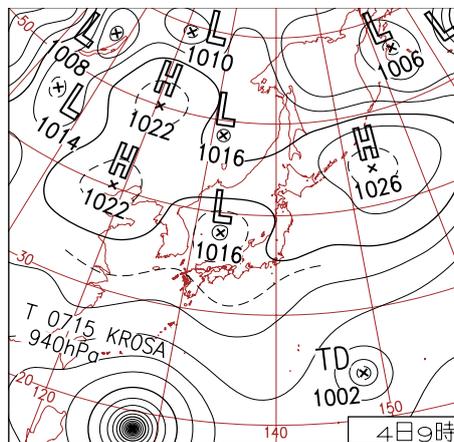
2日(火)台風第15号発生

関東甲信と静岡県は前線の影響を受けて曇りや弱い雨。その他は概ね晴れ。北海道は大気の状態が不安定となり所々で強い雨。南西諸島は引き続き真夏日。那覇市で32.8℃など。



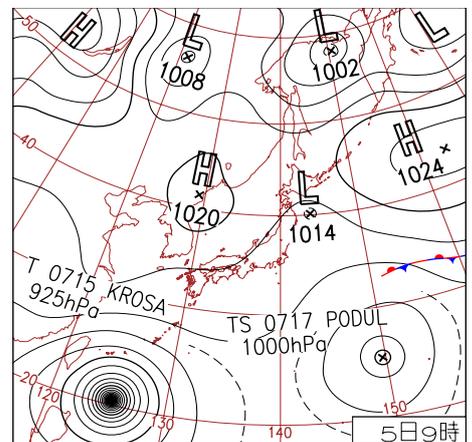
3日(水)台風第15号に眼

台風第15号は強い勢力に発達し眼を形成。日本付近は近畿～関東で曇りや雨。その他は晴れ。九州や沖縄は真夏日。一方、北海道稚内市沼川は最低気温-0.5℃。



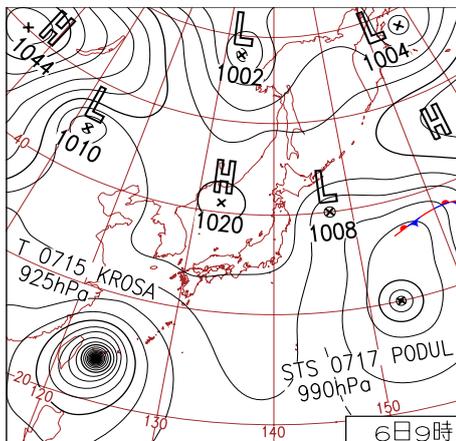
4日(木)台風第15号発達

北日本は北から高気圧が張り出し概ね晴れ。台風第15号は、フィリピンの東海上で非常に強い勢力に発達。台風第14号は中国大陸で熱帯低気圧に。銚子でサクラ開花の不時現象。



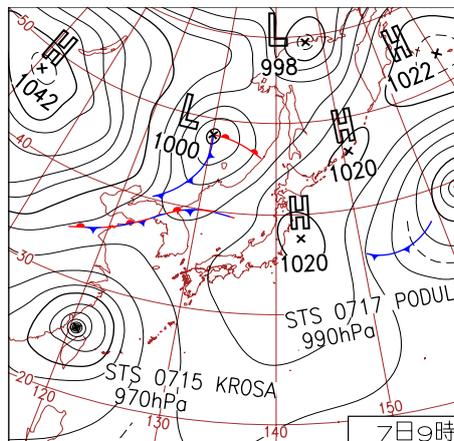
5日(金)台風第15号猛烈な強さ

日本付近は朝鮮北部に中心をもつ高気圧に覆われ概ね晴れ。台風第15号は大型で猛烈な強さに発達し、石垣島の南海上を北西進。台風第16、17号発生。



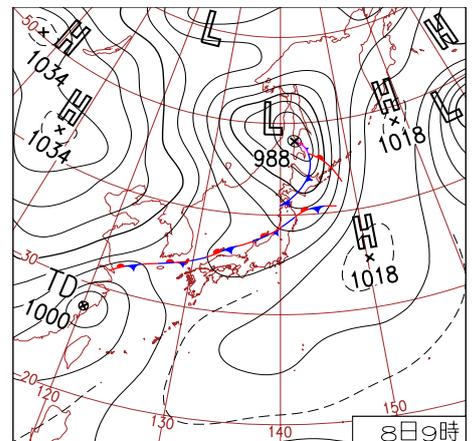
6日(土)台風第15号与那国通過

台風の影響で沖縄県石垣市川平で99.5mm/1h、438.5mm/24hの猛烈な雨、最大瞬間風速は与那国町63.2m/s。最低気圧は与那国町で929.2hPa。台風第16号は熱帯低気圧に。



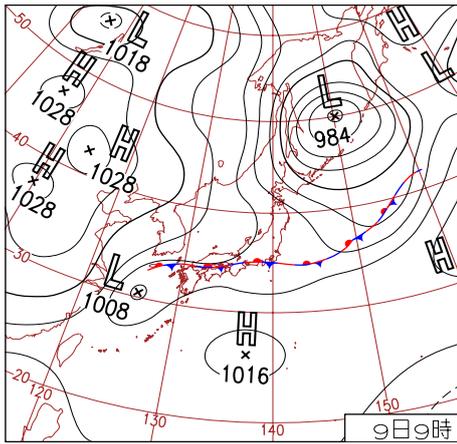
7日(日)台風第15号 華中へ

南西諸島は、引き続き台風の影響で風が強く、海上は大しけとなり所々で強い雨。本州付近は高気圧に覆われ概ね晴れ。台風第17号は温帯低気圧に。



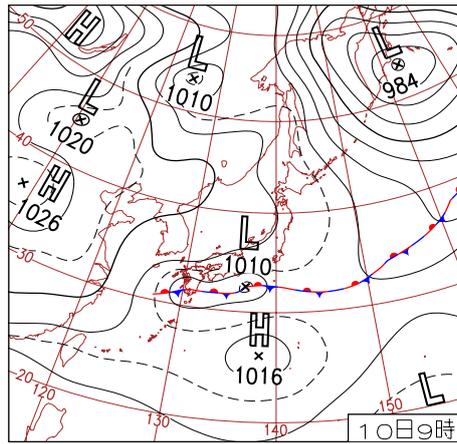
8日(月)連休最終日は雨

寒冷前線が北海道を通過、前線が本州に停滞。全国の広い範囲で雨。北海道で風が強く、釧路市で最大風速21.9m/s。朝の最低気温は北日本で平年より5~7℃高い暖かい朝。



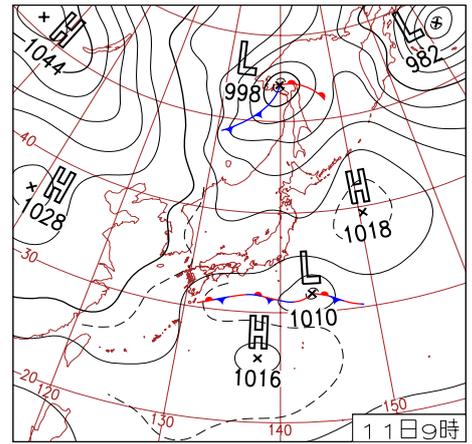
9日(火)北日本は冬型

東日本～西日本は秋雨前線の影響で曇りや雨。九州は台風第15号から変った低気圧の影響で局地的に雷を伴った非常に激しい雨。長崎市で84.5mm/1h。



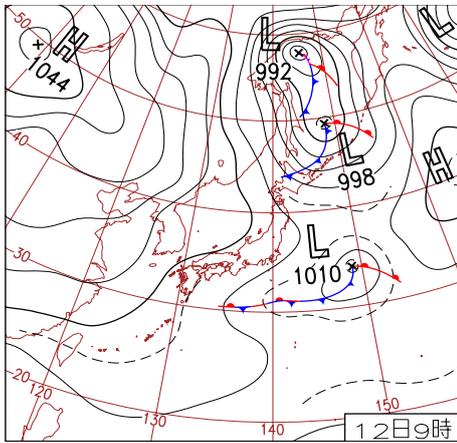
10日(水)鹿児島、沖縄で真夏日

本州の南海上に停滞する前線を低気圧が東進。関東から西の太平洋側は曇りで、宮崎県日南市油津で50.5mm/1hの非常に激しい雨。その他は概ね晴れ。



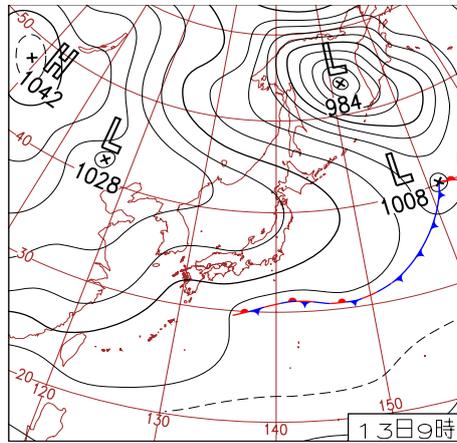
11日(木)北・東日本平年並の朝

北日本を上空の気圧の谷が通過。北海道は曇りの所が多く一部で雨、東北は曇りや晴れ。本州の太平洋側は本州南海上の前線の影響で曇り。その他は概ね晴れ。



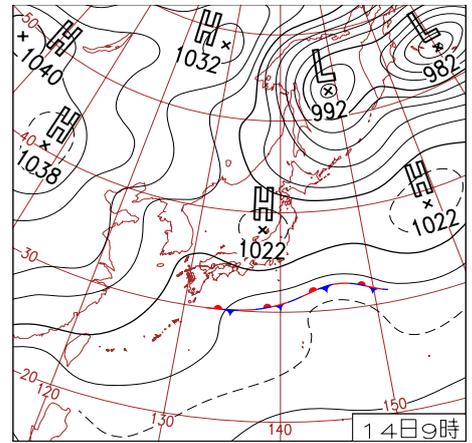
12日(金)稚内市で初雪

北海道を寒冷前線が通過し、北日本には次第に寒気が流入。稚内市では平年より9日早い初雪を観測。本州付近は大陸から高気圧が張り出し概ね晴れ。台風第18号発生。



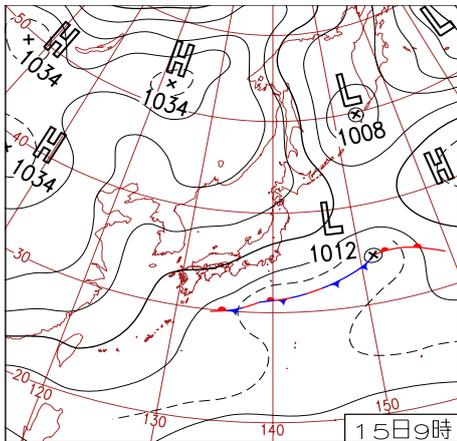
13日(土)旭川で初雪

北日本に強い寒気が流入。北海道の最高気温は平年より4～5℃低く、最低気温は北海道白糠町で11月中旬並の-3.6℃。北海道と東北から初冠雪の便り相次ぐ。



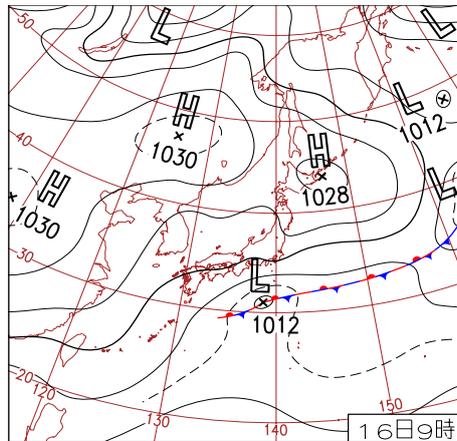
14日(日)北海道 冷え込む

北海道には寒気が流入し、最低気温は軒並み氷点下。釧路、帯広で初氷を観測。東北地方は概ね晴れたが、東日本以西は寒気や前線の影響で曇りの所が多く、一部で雨。



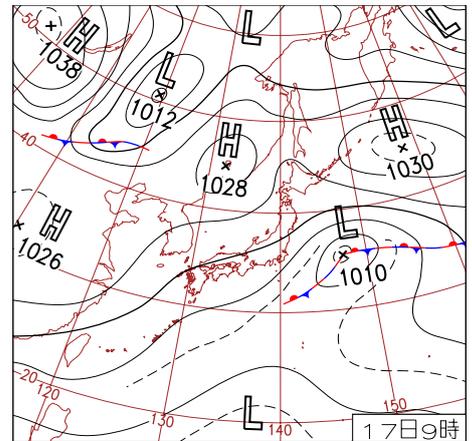
15日(月)台風第18号温低下

前線が本州の南海上に停滞し、高気圧が北から本州付近を覆う。東北から関東は弱い寒気の影響で一時的に曇り、その他は終日概ね晴れ。北海道と東北から初冠雪の便り。



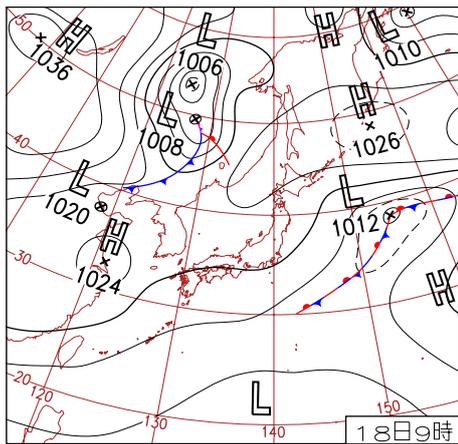
16日(火)関東南部 曇雨天

北海道は、一部で雨の他は曇りや晴れ。東北太平洋側～関東は海上からの北東の空気が流入し曇りや雨。その他は概ね晴れや曇り。北海道から初霜や初氷の便り。



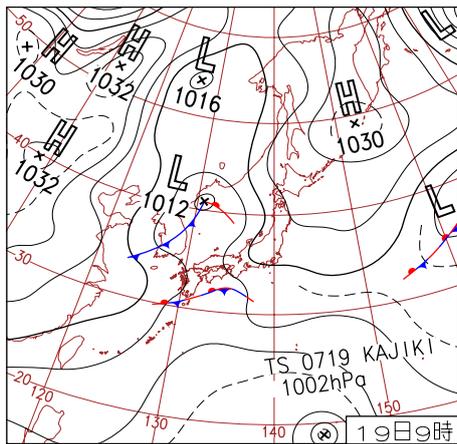
17日(水)浅間山初冠雪

上空の寒気の影響で北海道や西日本日本海側は雨や雷雨。島根県隠岐の島町西郷でひょうを観測。東北の太平洋側～関東の曇雨天も小休止、日中を中心に各地で晴れ。



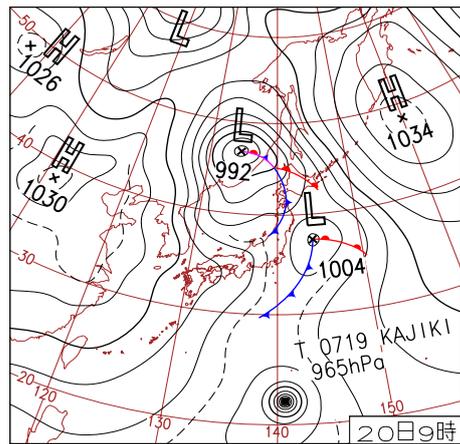
18日(木)上空の寒気通過

上空の気圧の谷が通過。北陸や山陰は未明から明け方に雨、北海道東部は曇りや雨。その他は概ね晴れ。前日群馬県側から確認された浅間山の初冠雪、長野県側からも確認。



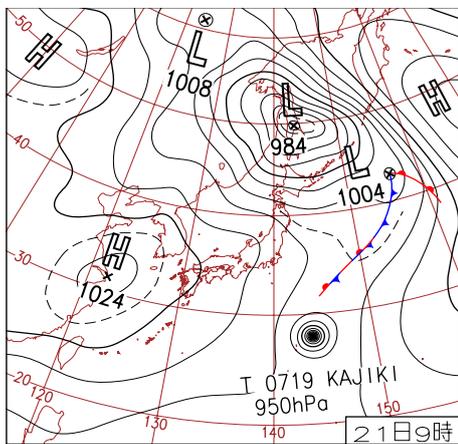
19日(金)台風第19号発生

前線を伴った低気圧が発達しながら日本海を北東進。本州南岸には前線が停滞。本州は全般に雨で、奈良県日出岳で日降水量173.5mmを観測。マリアナ諸島近海で台風第19号発生。



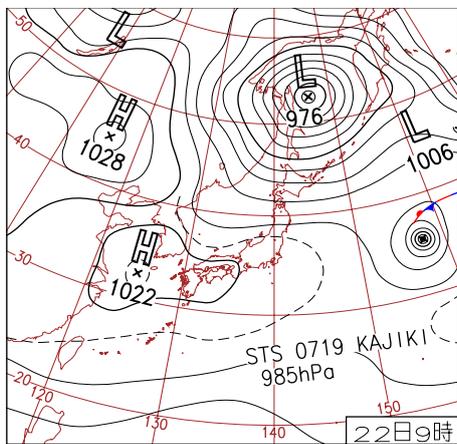
20日(土)寒気流入

前線が北日本を通過、後志支庁倶知安で最大瞬間風速35.7m/s。次第に北西風強まる。北日本と北陸は寒気の影響で曇りや雨。太平洋側は概ね晴れ。男体山と立山で初冠雪。



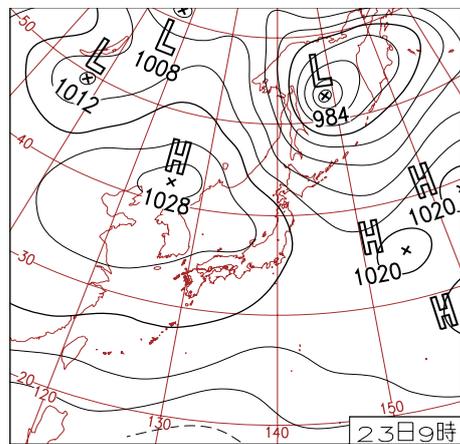
21日(日)父島 台風の影響

台風第19号が通過した東京都父島で最大瞬間風速40.8m/s、母島で65mm/1hの非常に激しい雨。発達中の低気圧の影響で北海道沿岸部で強風。西～東日本はさわやかな秋晴れ。



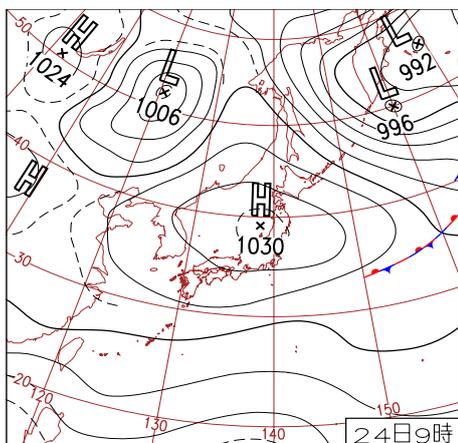
22日(月)軽井沢町で初霜

低気圧がオホーツク海で発達。北陸と北日本で曇りや雨となった所が多かった他は概ね晴れ。飯豊山、月山、蔵王山で初冠雪。長野県軽井沢町では平年より6日遅い初霜を観測。



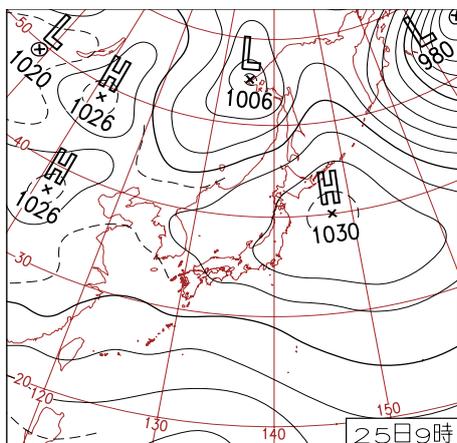
23日(火)各地 秋晴れ

日本付近は西から大陸の高気圧に覆われる。朝のうちは新潟県を中心にやや強い雨が降ったものの、北海道を除き全国的にさわやかな晴れ。札幌市、帯広市でイロハカエデ紅葉。



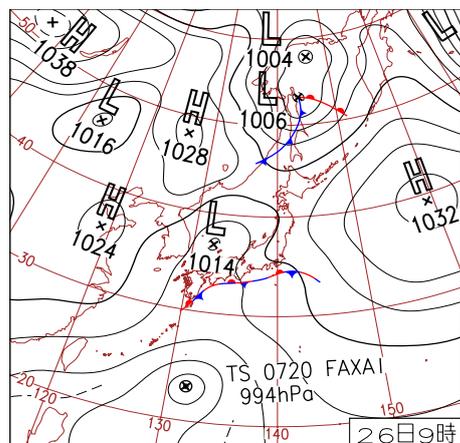
24日(水)全国的に快晴

日本付近は、移動性の高気圧に広く覆われ各地で快晴。放射冷却の影響で、朝方盆地や川沿いの低地で霧が発生。札幌市で初氷、福島県会津若松市で初氷と初霜を観測。



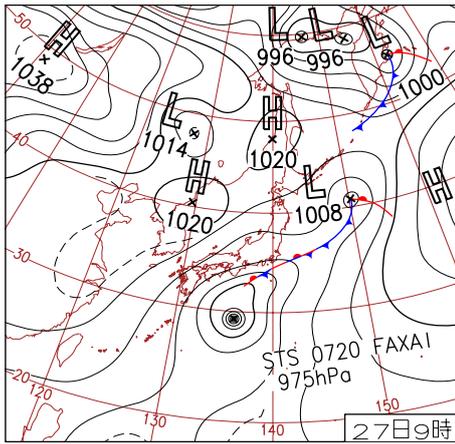
25日(木)各地 秋晴れ

日本付近は日本の東海上に中心をもつ移動性高気圧に広く覆われ、概ね晴れ。西日本の太平洋側は、高気圧からの東風が吹きつけ一部で雨。函館市で初霜を観測。



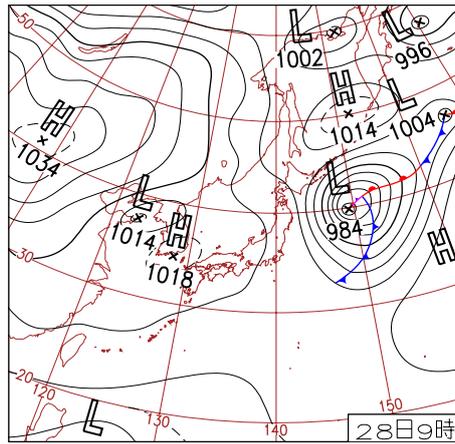
26日(金)台風第20号発生

北日本は午前中晴れ間もあったが、午後は曇りから雨。東日本～西日本は、南岸の前線や日本海の低気圧の影響で曇りや雨。南西諸島は晴れや曇り。台風第20号が日本の南を北上。



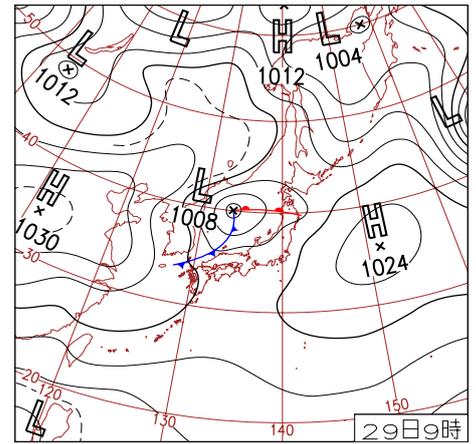
27日(土)韋駄天台風

台風第20号は速度を上げ、夕方伊豆諸島付近を通過、関東の東海上で温帯低気圧に。八丈島で最大瞬間風速42.5m/s。三宅島神着で427.5mm/24hと観測史上1位の値を更新。



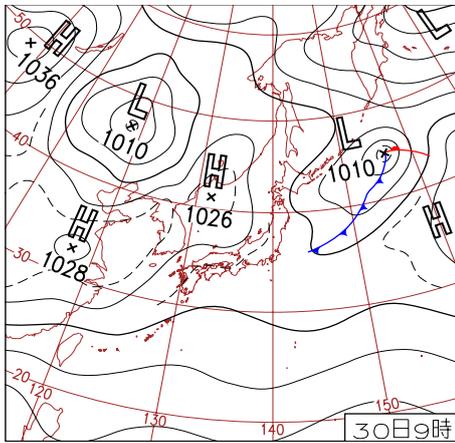
28日(日)台風一過の秋晴れ

高気圧に覆われて北海道の沿岸部を除く全国で穏やかな晴れ。各地気温が上がり9月下旬から10月中旬並。北日本の太平洋側は、台風第20号から変わった低気圧の影響でしけ。



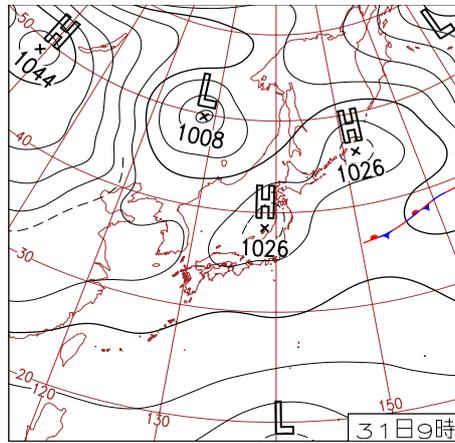
29日(月)東京で夏日

前線を伴った低気圧が日本海を発達しながら東北東進。北日本中心に曇りや雨。本州には前線に向かって暖かい南風が流入し、東京では最高気温25.6℃と夏日。



30日(火)関東中心に夜遅く雨

本州付近は日本海北部に中心をもつ高気圧に覆われる。日中は関東から西の太平洋側で概ね晴れ、その他は曇り。夜遅くには近畿～東北の広い範囲で雨。帯広でイロハカエデ落葉。



31日(水)日本列島、概ね晴れ

本州付近は広く高気圧に覆われ、日中は概ね晴れ。明け方は、海上からの北東風が吹き付けた東日本太平洋側を中心に所々で雨。北海道函館市でイチョウ黄葉。